

受験番号			

20

28

52

10
問二

10
問一

三 6
問五

5
問四

7
問三

6
問二

4
問一

二 6
問十

8
問九

6
問八

6
問五

4
問四

6
問二

16
問一

一

C群

B群

(2)

(1)

⑥

チ

コ

⑦

ツ

オ

⑧

テ

イ

⑨

セ

ク

⑩

タ

カ

①

ウ

絶

②

オ

相

③

カ

自

④

ア

半

⑤

イ

心

①×10

①×10

エ 問六 (1) ウ (2) オ

おらず、食糧を蓄えておくべきだった。
春から秋にかけて木にとまって鳴いてばかり

(1) I こそ II 係り結び (2) ア ②×2+3

A ア B ウ C エ

① さように ② いわく

I オ II ウ III カ ②×3

A キ B オ C カ D ク ②×4

(2) 伊井山氏のチエロは、もう数年前から、すり
きれた音を響かせていたから。

(1) 伊井山氏が引退するということ。

ウ 問六 ア 問七 エ

音楽に没頭してばかりで、結婚しないから。

① オ ⑦ エ 問三 ウ

① 率直 ② さつかく ②×8

① 皆無 ② 境遇 ③ こうべ ④ 娯楽 ⑤ 敬遠

合計点